

解答・解説

英検 3 級過去問 読解問題

- H21 年度第 1 回～H18 年度第 3 回
- 読解問題 [第 4 問(B)] ×12 題

4 [C]

(31) - 3

(32) - 2

(33) - 4

(34) - 3

(35) - 1

意味と解説

(31) 質問: Sleeping Bear Dunes とは何ですか。

答え: ミシガン湖近くの国立公園です。

◆第1段落4文目に, This area is a national park called Sleeping Bear Dunes.

(この地域は Sleeping Bear Dunes と呼ばれる国立公園です) とある。

(32) 質問: どうして熊たちは湖の中に入ったのですか。

答え: 火事から逃れたかったからです。

◆第2段落2文目に, A mother bear and her two children swam into the

lake to get away from the fire. (母熊と2匹の小熊たちは火事から逃れるために, 湖に飛び込んだ) とある。

(33) 質問: なぜ母熊は心配になったのですか。

答え: 子どもたちを見つけられなかったからです。

◆第3段落1~2文目に, 湖の向こう岸に着いた母熊が, 小熊たちの姿を見ることができずに心配したことが書かれている。

(34) 質問: 湖を渡ったあと母熊は何をしましたか。

答え: 砂丘の頂上に登りました。

◆第3段落3文目に, She wanted to look for her children, so she climbed to ... (子どもたちをさがしたくて, 砂丘の頂上に登った) とある。

(35) 質問: これは何に関する話ですか。

答え: ある特別な場所がどのようにしてその名前を得たかです。

◆この文章は, アメリカ合衆国のミシガン湖近くの Sleeping Bear Dunes という国立公園の名前の由来について書かれたもの。

本文の意味

眠れる熊の砂丘

ミシガン湖はアメリカ合衆国にあるとても大きな湖です。湖岸の一部には, たくさんの砂丘があります。砂丘の頂上からは, 湖にある2つの島を見ることができます。この地域は, Sleeping Bear Dunes (眠れる熊の砂丘) と呼ばれる国立公園です。この公園の名前は, ある昔話が由来となっています。何年も前に, アメリカの先住民たちがこの話をしました。彼らは1つの特別な砂丘が, 眠っているクマのように見えると考えたのです。

ずっと昔, 森で火事があったそうです。母熊と2頭的小熊は火事から逃れるために湖に飛び込みました。小熊たちは泳ぐのがじょうずでしたが, 湖の対岸ははるか遠くでした。彼らは何日も泳ぎました。ついに, 小熊たちはとても疲れてしまいました。彼らはそれ以上泳ぐことができず, 溺れてしまったのです。

母熊は対岸に着いたとき, 子どもたちの姿を見ることができませんでした。彼女はとても心配しました。子どもたちをさがしたくて, 彼女は砂丘の頂上に登りました。彼女はとても疲れていたため, 眠りこんでしまいました。ある神様が彼女を見て哀れに思いました。その神様は2頭的小熊たちを湖の中の2つの島に変えました。またその神様は母熊を大きな砂丘に変えました。人々が言うには, その後, これで母熊はいつでも湖の中の子どもたちを見ることができるようになりました。

こんにちでは, 美しい自然を楽しむために多くの人々が Sleeping Bear Dunes を訪れます。

Words & Phrases

- (31) ☐ bear 熊
☐ lake 湖
☐ island 島
(32) ☐ go into ~ ~に入る
☐ look for ~ ~を探す
☐ get away from ~ ~から逃れる
☐ fire 火事
(33) ☐ worried 心配な
☐ god 神
☐ angry 怒った
☐ swimmer 泳ぎ手
☐ lost 迷った
☐ forest 森
☐ children child(子ども)の複数形
(34) ☐ cross ~を渡る
☐ swam swim(泳ぐ)の過去形
☐ top 頂上
☐ ask ~ for ... ~に...を頼む
(35) ☐ visitor 訪問者
☐ travel 旅する

■本文

- ☐ area 地域
☐ come from ~ ~に由来する
☐ thought think(~と思う)の過去形
☐ special 特別な
☐ look like ~ ~のように見える
☐ a long time ago ずっと昔
☐ be good at ~ ~がじょうずである
☐ far away 遠くに
☐ finally ついに, 最後に
☐ tired 疲れた
☐ anymore もう, これ以上
☐ reach ~に着く
☐ climb ~に登る
☐ so ~ that ... とても~なので...
☐ fell fall(落ちる)の過去形
☐ fall asleep 眠る
☐ felt feel(感じる)の過去形
☐ change ~ into ... ~を...に変える
☐ be able to ~ ~できる

4 [C]

(31) -2

(32) -3

(33) -2

(34) -2

(35) -3

意味と解説

(31) 質問：1904年に何が起こりましたか。

答え：ソープがペンシルバニア州で勉強し始めました。

◆第2段落3文目に、「彼はペンシルバニア州カーライルのカーライル・インディアン実業学校で学び始めた」とある。

(32) 質問：最初、ソープはどのようにして有名になりましたか。

答え：彼はハーバード大学とのフットボールの試合でプレーしました。

◆第2段落5文目に、「学校のフットボールチームがハーバード大学と試合をしたとき、初めてソープは有名になった」とある。

(33) 質問：1912年に、ソープはいくつの金メダルを獲得しましたか。

答え：2つです。

◆第3段落2～3文目から、彼がオリンピックの4つの競技に参加して、そのうち2つで金メダルを獲得したことがわかる。

(34) 質問：1913年に、ソープは何をしましたか。

答え：彼はプロ野球チームに入団しました。

◆第4段落文頭に、「翌年、ソープは野球チームのニューヨーク・ジャイアンツに入団した」とある。

(35) 質問：ジム・ソープの特別な点は何ですか。

答え：彼はいろいろなスポーツがとてもしょうずにできました。

◆本文全体から、彼がフットボール、野球、バスケットボールなど、さまざまなスポーツに秀でていたことが読み取れる。

本文の意味

ジム・ソープ

ジム・ソープは、20世紀におけるアメリカの最も優秀なスポーツ選手の1人です。彼は1912年のオリンピックに出場しました。またプロフットボール、プロ野球、それにプロバスケットボールでもプレーしました。

1887年5月28日、ソープはオクラホマ州ブレイグの町の近くで生まれました。ソープの祖父のうちの2人がアメリカ先住民で、彼はオクラホマ州のアメリカ先住民の子どものための学校へ行きました。1904年、彼はペンシルバニア州カーライルのカーライル・インディアン実業学校で学び始めました。彼は学校でフットボールや他のスポーツをしました。1911年、学校のフットボールチームがハーバード大学と試合をしたとき、初めてソープは有名になりました。ハーバードはとても強いチームを持っていましたが、ソープのチームが勝ちました。ソープは自分のチームのすべての得点をあげました。

1912年、夏季オリンピックのスウェーデン大会に、ソープはアメリカチームの一員として招待されました。彼は4つの種目に参加しました。彼はそれらのうち2つ、5種競技と10種競技で金メダルを獲得しました。ソープがアメリカに帰国したとき、ニューヨークの人々は彼のために大きなパレードを行いました。

翌年、ソープは野球チームのニューヨーク・ジャイアンツに入団し、1915年には、プロフットボールチームのカントン・ブルドッグズにも入団しました。1920年、ソープはアメリカのプロフットボール協会の初代会長に選ばれました。

1951年には、ジム・ソープの生涯についての映画が作られました。今日でも、とても多くのスポーツに秀でたこの偉大なスポーツ選手の名前を多くの人が覚えています。

Words & Phrases

(31) ☐ happen 起こる
☐ be born 生まれる
☐ go on a trip 旅行に行く
☐ move 引っ越す

(32) ☐ well known 有名な、よく知られている

☐ won win(～に勝つ)の過去形
☐ important 重要な
☐ race 競走
☐ invent ～を発明する
☐ captain キャプテン

(33) ☐ gold 金の
☐ medal メダル

(34) ☐ held hold(～を催す)の過去形
☐ parade パレード
☐ join ～に参加する
☐ professional プロの
☐ decide to ～ ～しようと決める

(35) ☐ special 特別な
☐ the Olympic Games オリンピック大会
☐ different 異なる、違う
☐ taught teach(～を教える)の過去形

■本文

☐ one of ～ ～の1つ
☐ century 世紀
☐ grandparent 祖父、祖母
☐ children child(子ども)の複数形

☐ began begin(～を始める)の過去形

☐ industrial 工業の、産業の
☐ got get(～を得る)の過去形
☐ point 得点、ポイント
☐ invite ～を招待する
☐ take part in ～ ～に参加する
☐ event 種目、イベント
☐ return 帰る、戻る
☐ chosen choose(～を選ぶ)の過去分詞

☐ president 会長、社長
☐ association 協会
☐ remember ～を覚えている
☐ be good at ～ ～がじょうずである

4 [C]

(31) -2

(32) -3

(33) -1

(34) -4

(35) -2

意味と解説

- (31) 質問：動物園やサーカスにとって象を飼うのが難しいことがあるのはなぜですか。

答え：象は世話をするのにお金がかかります。

◆第1段落の2～4文目に、象の世話にはお金がかかること、動物園やサーカスには十分なお金がないことが書かれている。

- (32) 質問：キャロル・バックリーが保護区域を設立したのは…

答え：年老いた象たちに生活する場所を与えるためです。

◆第1段落5文目に、「キャロル・バックリーは動物園やサーカスの年老いた象たちが生活する場所を作りたいと思った」とある。

- (33) 質問：保護区域が始まったとき、何頭の象が飼われましたか。

答え：1頭です。

◆第2段落最初の文に、「最初、保護区域にはたった1頭の象しかいなかった」とある。

- (34) 質問：なぜ保護区域にはメスの象しかいないのですか。

答え：自然界ではふつうオスの象は他の象と生活しないからです。

◆第2段落3文目の後半に、「自然界では、オスの象はふつう単独で生活するからだ」とある。

- (35) 質問：将来キャロル・バックリーは何をしたいですか。

答え：もっと多くの象を保護区域に連れてきたいです。

◆第3段落最後に、「彼女はその保護区域を100頭の象が生活できるほど大きくしたいと思っている」とある。

本文の意味

象保護区域

象は合衆国の動物園やサーカスで人気がありますが、彼らはとても大きくてたくさん食べます。彼らの世話をするにはとてもお金がかかります。象が年をとったときに、動物園やサーカスで世話ができなくなることがよくあります。理由の1つは彼らに十分なお金がないことです。キャロル・バックリーは動物園やサーカスの年老いた象たちが生活する場所を作りたいと思いました。1995年、彼女はテネシー州の大きな公園に象保護区域を設立しました。その保護区域では、これらの象たちは自然の中で、ペットのようにではなく、野生の象のように生活しています。

最初、保護区域にはたった1頭の象しかいませんでしたが、毎年もっと多くの象が来ました。現在、保護区域には15頭の象がいます。その象たちはすべてメスですが、というのも自然界では、オスの象はふつう単独で生活するからです。最も高齢の象が61歳で、最も若いのが27歳です。象保護区域の象たちは大きな集団の一部であることを楽しんでいる、彼らにはたくさんのスペースもあります。寒い気候下の象たちのために暖かい建物があるし、彼らが病気になったときには医者たちが面倒を見てくれます。公園には象たちが楽しめる草原、森、それに大きな湖があります。訪問者や観光客が象たちを見に来ることはできません。象たちが目にする人間は彼らの世話をする人たちだけなのです。

サーカスで働いたり、動物園で何年も過ごしたのち、象たちは保護区ですばらしい生活を送ることができるのです。キャロル・バックリーは多くの象たちを助けたいと思っています。将来、彼女はその保護区域を100頭の象が生活できるほど大きくしたいと思っています。

Words & Phrases

- (31) ☐ zoo 動物園
☐ keep ～を飼う
☐ elephant 象
☐ expensive 費用のかかる
☐ take care of ～
～の世話をする
☐ popular 人気のある
☐ visitor 訪問者
☐ get sick 病気になる
☐ easily 簡単に
(32) ☐ built
build (～を設立する)の過去形
☐ give A B AにBを与える
☐ older old (年老いた)の比較級
☐ pet ペット
(33) ☐ kept
keep (～を飼う)の過去分詞
(34) ☐ weather 天気、気候
☐ space 空間、スペース
☐ nature 自然、自然界
(35) ☐ in the future 将来に
☐ send ～ back to …
～を…に送り返す
☐ bring ～を連れてくる
☐ ride ～に乗る
☐ invite ～を招待する
☐ tourist 観光客、旅行者

■本文

- ☐ reason 理由
☐ Tennessee テネシー州
☐ like ～のように
☐ wild 野生の
☐ in the beginning 最初は
☐ oldest old (年老いた)の最上級
☐ youngest
young (若い)の最上級
☐ enjoy ～を楽しむ
☐ part of ～ ～の一部
☐ warm 暖かい
☐ building 建物
☐ hope ～を望む
☐ make A B AをBにする
☐ … enough (for —) to …
(～にとって)～するのに十分に…な

4 [C]

(31) -1

(32) -3

(33) -1

(34) -4

(35) -2

意味と解説

(31) 質問：シルビア・アールは子どものころ何をして楽しみましたか。

答え：外で遊ぶことです。

◆第2段落の3文目に、「幼い少女だったとき、彼女は農場に住んでいて、外で遊ぶことが大好きだった」とある。

(32) 質問：どのようにしてアールは他の科学者たちより多くを学ぶことができましたか。

答え：水中で多くの時間を過ごすことによってです。

◆第3段落の1～2文目に、「アールは科学者になってから、水中で多くの時間を過ごした。こうして、彼女は…」とある。

(33) 質問：1970年の特別計画の間、アールはどれくらい海中にいましたか。

答え：2週間です。

◆第4段落の2文目に、「彼女は他の4人の科学者とともに、水中の特別な建物に2週間住んだ」とある。

(34) 質問：1979年に何が起こりましたか。

答え：シルビア・アールはだれよりも深く海中にもぐりました。

◆第4段落の後半に、彼女は水面下約400メートルの海底を歩いたが、それ以上深くもぐった人はいなかったということが書かれている。

(35) 質問：これはだれについての話ですか。

答え：海の研究で有名な女性についてです。

◆文章全体を通して、1人の女性海洋学者について書かれている。

本文の意味

シルビア・アール

人々は世界中の多くの場所を探検してきたが、海の下にはいまだに人が訪ねたことのない場所がある。シルビア・アールは海を愛する探検家である。彼女は海中の植物や動物のことをもっと知るために懸命に働いてきた。

アールは1935年に生まれた。彼女はニュージャージーとフロリダで育った。幼い少女だったとき、彼女は農場に住み、外で遊ぶことが大好きだった。両親はあまりお金を持っていなかったが、アールは奨学金を得て大学に行くことができた。大学で、彼女はスキューバダイビングを身につけた。スキューバダイビングをすることによって、海中の植物や動物について多くのことを知ることができると考えたからだ。

アールは科学者になってから、水中で多くの時間を過ごした。こうして、彼女は他の科学者たちよりもっと多くのことを知ることができた。1960年代、彼女は結婚して、2人の子どもを持ったが、働くことはやめなかった。

1970年、アールは興味深いプロジェクトに参加した。彼女は他の4人の科学者とともに海中の特別な建物に2週間住んだ。その後、アールは有名になった。彼女は合衆国大統領に会い、多くの国を旅した。後に、彼女はクジラの研究に2年間を費やした。1979年、彼女は海中を400メートル近くもぐり、海底を歩いた。それ以上深くもぐった人はだれもいなかった。

1980年代に、アールは海底を探検する機械を作り始めた。現在、彼女は海と海中の植物や動物を守るために働いている。

Words & Phrases

(31) ☐ enjoy ~ing ~して楽しむ

☐ machine 機械

(32) ☐ be able to ~ ~できる

☐ more than ~ ~よりも

☐ scientist 科学者

☐ grow ~を育てる

☐ plant 植物

☐ parent 親

☐ spend ~を過ごす

☐ a lot of ~ たくさんの～

☐ university 大学

(33) ☐ stay ~に滞在する

☐ special 特別な

☐ project プロジェクト、計画

(34) ☐ happen 起こる

☐ won

win(～を獲得する)の過去形

☐ deeper deep(深く)の比較級

(35) ☐ built

build(～を建てる)の過去形

☐ be famous for ~
～で有名である

☐ farm 農場

☐ president 大統領

■本文

☐ explorer 探検家

☐ grow up 育つ

☐ thought
think(考える)の過去形

☐ became
become(～になる)の過去形

☐ spent
spend(～を過ごす)の過去形

☐ take part in ~
～に参加する

☐ well known よく知られた

☐ met meet(～に会う)の過去形

☐ whale クジラ

☐ began
begin(～を始める)の過去形

☐ bottom 底

☐ protect ~を守る

4[C]

(31) -2

(32) -3

(33) -3

(34) -2

(35) -1

意味と解説

(31) 質問：サークルヴィルには何人の人が住んでいますか。

答え：約1万3000人です。

◆第1段落最後の文に、Only about 13,000 people live there, ... (住んでいるのはたった約1万3000人なのに、...) とある。

(32) 質問：だれがサークルヴィル・カボチャショーを始めたのですか。

答え：サークルヴィルの市長です。

◆第2段落1～2文目に、ショーはジョージ・ハスウェルが始めたこと、当時彼がサークルヴィルの市長だったことが書かれている。

(33) 質問：リンゼイ・ベーカーリーが作った特別なパイは…

答え：農民たちの動物のために与えられます。

◆第3段落最後の文に、「そのパイは彼らのブタのえさとして使えるように、農民たちに与えられる」とある。

(34) 質問：ロバート・リゲットは2007年に何をしましたか。

答え：彼は最も重いカボチャを育てました。

◆第4段落2～3文目に、「最も重い果物や野菜には賞が与えられる。2007年には、ロバート・リゲットが、彼の育てたカボチャで1等賞を獲得した」とある。

(35) 質問：これは何に関する話ですか。

答え：あるアメリカの市が毎年開催する祭りです。

◆この文章は、アメリカのサークルヴィル市で毎年開催される、サークルヴィル・カボチャショーという祭りについて書かれたもの。

本文の意味

サークルヴィルの10月

合衆国では、秋にはカボチャが大人気です。10月には、多くの人がハロウィーンの飾りにカボチャを使います。オハイオのサークルヴィル市には、サークルヴィル・カボチャショーという特別な祭りまであります。そこに住んでいるのはたった約1万3000人なのに、毎年その祭りに40万人以上の人々が来ます。

カボチャショーはジョージ・ハスウェルによって始められました。1903年、彼はサークルヴィルの市長をしていて、農民たちに彼らの野菜を市長の家の前に展示するように頼みました。人々はこのアイデアを気に入り、翌年にはサークルヴィルの複数の店が彼に協力しました。現在、これはアメリカで最も大きな祭りの1つになっています。この祭りは毎年10月に開催され、4日間続きます。人々はチケットを買う必要がないので、家族連れにはすばらしいお祭りです。

この祭りには、カボチャで作られたケーキやアイスクリームやその他の食べ物がたくさんあります。10万個以上のパンプキンドーナツが売れます。毎年、リンゼイ・ベーカーリーは特別なパンプキンパイを作ります。それはとても大きくて、約180キロの重さがあります。そのパイは店のウィンドウに置かれますが、売り物ではありません。ショーが終わると、そのパイはブタのえさとして農民たちに与えられます。

高校の音楽隊が大通りのパレードに参加し、人々はパイ食い競争やその他の楽しいイベントを楽しむことができます。最も重い果物や野菜に与えられる賞もあります。2007年には、ロバート・リゲットが、彼の育てたカボチャで1等賞を獲得しました。そのカボチャは692キロでした。

サークルヴィルの人々は自分たちのお祭りを誇りにしていて、このエキサイティングなお祭りを毎年楽しみに待っています。

Words & Phrases

- (31) ☐ live 住む
(32) ☐ pumpkin カボチャ
☐ show 品評会
☐ farmer 農民
☐ mayor 市長
(33) ☐ special 特別な
☐ pie パイ
☐ bakery パン店
☐ sold
sell(～を売る)の過去分詞形
☐ visitor 訪問者
☐ festival 祭り
☐ given
give(～を与える)の過去分詞形
☐ eaten
eat(～を食べる)の過去分詞形
(34) ☐ ticket チケット、券
☐ grew
grow(～を育てる)の過去形
☐ heaviest
heavy(重い)の最上級
☐ biggest big(大きい)の最上級
☐ ate eat(～を食べる)の過去形
☐ doughnut ドーナツ
(35) ☐ hold ～を開催する
☐ history 歴史
☐ Halloween ハロウィーン

■本文

- ☐ popular 人気のある
☐ fall 秋
☐ more than ～ ～以上の
☐ vegetable 野菜
☐ in front of ～ ～の前に
☐ last 続く
☐ need to ～ ～する必要がある
☐ put put(～を置く)の過去分詞形
☐ pig ブタ
☐ take part in ～ ～に参加する
☐ parade パレード、行進
☐ contest コンテスト
☐ prize 賞
☐ won
win(～を獲得する)の過去形
☐ be proud of ～
～を誇りに思う
☐ look forward to ～
～を楽しみに待つ

4[C]

(31) -2

(32) -4

(33) -1

(34) -2

(35) -3

意味と解説

- (31) 質問：フリンダースが最初にオーストラリアに行ったのはいつですか。

答え：1795 年です。

◆第2段落最後から2文目に、... in 1795, he sailed to Australia. (1795 年に、彼はオーストラリアへ航海した) とある。

- (32) 質問：フリンダースがオーストラリアへの二度目の旅で悲しかったのはなぜですか。

答え：彼の妻は彼といっしょに旅することができませんでした。

◆第3段落4文目に、「妻をいっしょに連れて行けなかったので、彼はとても悲しかった」とある。

- (33) 質問：フリンダースが二度目の旅からイングランドへ戻るとき、彼は…

答え：牢屋へ入れられました。

◆第4段落最後から2文目に、「イングランドとフランスは戦争をしていたので、フランスは彼を牢屋に入れた」とある。

- (34) 質問：フリンダースはそのフランスの島に、どれくらい滞在しなければなりませんでしたが。

答え：6 年半です。

◆第4段落最後の文に、「6 年半ののちに、彼はその島を去ることができた」とある。

- (35) 質問：フリンダースは 1810 年にイングランドに戻ったあと、彼は…

答え：本を書きました。

◆最終段落3文目に、「彼は自分の旅について有名な本を書いた」とある。

本文の意味

マシュー・フリンダース

マシュー・フリンダースは船長でした。彼はオーストラリアへ旅して、オーストラリア大陸の重要な地図をたくさん作りました。

フリンダースは 1774 年にイングランドで生まれました。彼は少年のとき、「ロビンソン・クルーソー」という冒険小説を読みました。彼はその本を愛し、水兵になる決心をしました。15 歳のときに海軍に入隊し、1795 年に、オーストラリアへ航海しました。彼はそこで 5 年間過ごし、多くの有益な地図を描きました。

フリンダースは 1800 年にイングランドへ戻りました。1801 年、彼は結婚しました。その年、海軍はフリンダースにオーストラリアへ二度目の旅をして、もっと多くの地図を描いてほしいと頼みました。彼は妻をいっしょに連れて行けなかったで、とても悲しみしました。この旅で、フリンダースはオーストラリアの周囲をぐるっと航海した最初の人間となりました。彼が描いた地図のいくつかは 100 年以上も使用されました。

1803 年、フリンダースはイングランドに向けてオーストラリアを出発しました。その旅の間に、彼はフランスの島に停泊せねばなりませんでしたが。イングランドとフランスは戦争をしていたので、フランスは彼を牢屋へ入れました。6 年半ののち、彼はその島を出ることができました。

1810 年に彼はイングランドに到着しましたが、病気になっていました。36 歳にすぎなかったのですが、彼はもっと老けて見えました。イングランドで、彼は自分の旅についての有名な本を書きました。当時、人々はオーストラリアという名称を使っていませんでした。本の中で、フリンダースはその大陸をオーストラリアと呼びました。のちに、この名称は有名になり、海軍もそれを使用するようになりました。フリンダースは 1814 年に 40 歳で亡くなりました。

Words & Phrases

- (31) ☐ for the first time 初めて
(32) ☐ sad 悲しい
☐ trip 旅、旅行
☐ fight 戦う
☐ war 戦争
☐ reach ~に着く
☐ map 地図
☐ drew draw(～を描く)の過去形
☐ wife 妻
(33) ☐ return 戻る
☐ put ~ in ... ~を…に入れる
☐ found find(～を見つける)の過去形
☐ join ~に参加する
☐ took take(～を取る)の過去形
☐ vacation 休暇
(34) ☐ How long ~ ? どれくらいの期間～か。
☐ spend ~を過ごす
☐ French フランスの
☐ island 島
☐ half 半分の
(35) ☐ move 引っ越す
☐ wrote write(～を書く)の過去形
☐ became become(～になる)の過去形
☐ sea captain 船長
- 本文
- ☐ travel 旅行する
☐ important 重要な
☐ adventure 冒険
☐ decide to ~ ~する決心をする
☐ sail 航海する
☐ useful 役に立つ
☐ return 戻る
☐ get married 結婚する
☐ ask ~ to ... ~に…するよう頼む
☐ make a trip 旅をする
☐ more than ~ ~以上の
☐ left leave(去る)の過去形
☐ be able to ~ ~できる
☐ began begin(～を始める)の過去形

4 [C]

(31) - 4

(32) - 2

(33) - 1

(34) - 4

(35) - 1

意味と解説

(31) 質問：だれが最初にギルロイのにんにく祭りを始めようと思いついたのですか。

答え：ギルロイのある大学の学長です。

◆第2段落の2文目に、「ギルロイのある大学の学長が…にんにく祭りはギルロイにもふさわしいだろうと決めたのです」とある。

(32) 質問：1979年の祭りには何人来ましたか。

答え：1万5000人です。

◆第2段落の1文目から4文目に着目する。「最初の祭りは1979年に行われました。…1万5000人の人々が最初の祭りに来ました」とある。

(33) 質問：料理コンテストの優勝者は何をもらいますか。

答え：いくらのお金です。

◆第4段落の最後の文に、「優勝者は…1000ドルを獲得します」とある。

(34) 質問：「祭りの女王」になりたい女性は

答え：にんにくについてのスピーチをしなければなりません。

◆第5段落の最後の文に、「コンテストに出場する女性はにんにくについてのスピーチをしなければならず、…」とある。

(35) 質問：ギルロイ市は祭りの収益金をどうしますか。

答え：ボランティアグループにそのお金を与えます。

◆最終段落の1文目に、「…市は祭りの収益金をそれらのグループに与えます」とある。

Words & Phrases

(31) ☐ thought

think(考える)の過去形

☐ festival

祭り

☐ college

大学

(32) ☐ How many ～? いくつ～か。

(33) ☐ winner

優勝(勝利)者

☐ cooking contest

料理コンテスト

☐ ticket

チケット、券

(34) ☐ queen

女王

☐ have to ～

～しなければならない

☐ Italian

イタリア語

☐ make a speech

スピーチ[演説]をする

(35) ☐ volunteer ボランティアの

☐ farm

農場、農園

☐ take ～ on a tour

～を旅行に連れていく

■本文

☐ be famous for ～

～で有名である

☐ held

hold(～を開催する)の過去分詞形

☐ decide

～を決める

☐ would

willの過去形

☐ more than ～ ～以上

☐ around the world

世界中の

☐ visitor

訪問者

☐ traditional

伝統的な

☐ dish

料理、皿

☐ several

いくつかの

☐ cook

コック、料理人

☐ all over ～

～のいたる所

☐ send

～を送る

☐ chosen

choose(～を選ぶ)の過去分詞形

☐ chef

シェフ、コック長

☐ take part in ～ ～に参加する

☐ be proud of ～

～を誇りに思う

本文の意味

ギルロイのにんにく祭り

カリフォルニアのギルロイという市はにんにくの農場で有名です。またその市はギルロイのにんにく祭りでも有名です。その祭りに出てくるすべてのものはにんにくに関するものです。

最初の祭りは1979年に行われました。ギルロイのある大学の学長がフランスのにんにく祭りについて読み、にんにく祭りはギルロイにもふさわしいだろうと決めたのです。ギルロイのほかの人々も彼の考えが気に入りました。1万5000人の人々が最初の祭りに来ました。それ以来、ギルロイではその祭りを毎年行い、2006年には、世界中から9万人以上の人々がやって来て祭りを楽しみました。

祭りを訪れた人々はにんにくを使った多くの種類の料理を楽しめます。伝統的なイタリア料理もあれば、にんにくアイスクリームのような新しくてわくわくするような料理もあります。

コンテストもいくつかあります。アメリカ合衆国とカナダ中の料理人が、料理コンテストに向けてにんにく料理のレシピを送ってきます。毎年、8人の料理人が選ばれ、祭りで自分たちの料理を作ります。優勝者はにんにくシェフチャンピオンになり、1000ドルを獲得します。

ミス・ギルロイにんにくコンテストも人気があって、ギルロイの多くの若い女性が参加します。コンテストに出場する女性はにんにくについてのスピーチをしなければならず、優勝者は「祭りの女王」になります。

毎年、ギルロイのボランティアグループから4000人以上の人々がにんにく祭りを手伝いますが、市は祭りの収益金をそれらのグループに与えます。2006年には、彼らは25万5000ドルを受け取りました。ギルロイの人々は自分たちの人気のある祭りをとても誇りに思っています。

4 [C]

(31) - 2

(32) - 2

(33) - 2

(34) - 1

(35) - 1

意味と解説

- (31) 質問：グドールは子どものとき何をするのが好きでしたか。

答え：動物についての物語を読むことです。

◆第1段落2文目に、「1940年代ロンドンに住む幼い少女だったとき、彼女は動物に関する物語を読むのが大好きだった」とある。

- (32) 質問：グドールが初めてアフリカに行ったのはいつですか。

答え：1957年です。

◆第2段落2～3文目に、「ケニアの友人を訪ねるためにアフリカへ旅行して、1957年に到着した」とあり、これが初めてのアフリカ訪問。

- (33) 質問：リーキーはグドールに何をしよう頼みましたか。

答え：チンパンジーを研究することです。

◆第2段落最後から2文目に、... he asked her to study chimpanzees. (…彼は彼女にチンパンジーを研究しよう頼んだ)とある。

- (34) 質問：科学者たちは…ということを知ってとても驚きました。

答え：チンパンジーが道具を作る

◆第3段落最後から3文目以下に、「彼女はまた彼らが簡単な道具を作ることを見つけた。世界中の科学者がそれを聞いてとても驚いた」とある。

- (35) 質問：これは何に関する話ですか。

答え：有名な科学者になったある女性です。

◆この文章は、チンパンジーの研究で有名なジェーン・グドールという名前の女性科学者について書かれたもの。

本文の意味

ジェーン・グドール

ジェーン・グドールはチンパンジーの研究で有名な科学者です。1940年代ロンドンに住む幼い少女だったころ、彼女は動物に関する物語を読むのが大好きでした。彼女の夢はアフリカに住み、そこで動物について学ぶことでした。

高校卒業後、グドールは秘書となり、お金を貯めるためにウェイトレスとしても働きました。そして、23歳のとき、ケニアの友人を訪ねるためにアフリカへ旅行しました。彼女は1957年に到着しました。そこにいた間、ルイス・リーキーという有名な科学者に会いました。グドールはリーキーのもとで働き始め、彼は彼女にチンパンジーを研究しよう頼みました。リーキーは、科学者はチンパンジーから最初のヒトの生活について多くを学ぶことができると信じていたのです。

多くの科学者はリーキーは間違っていると考えていました。彼らはチンパンジーがヒトと似ているとは思っていませんでしたし、グドールのような若い英国女性がアフリカのジャングルの中で生活できるわけがないと思っていました。しかしグドールは1960年7月にゴンベ国立公園へ移って、そこでチンパンジーの研究を始めました。それは大変な仕事でしたが、彼女はたくさんの興味深いことを学びました。例えば、チンパンジーはフルーツや野菜だけでなく肉類も食べます。また彼らが簡単な道具を作ることも発見しました。世界中の科学者がそれを聞いてとても驚きました。グドールは彼女が研究するチンパンジーを愛し、彼らに「フィフィ」や「デビッド・グレイピアード」といった名前をつけました。

1962年、グドールはケンブリッジ大学で研究を始めました。卒業後、彼女はアフリカに戻り、チンパンジーや他の種類の動物の研究を続けました。ジェーン・グドールの夢は実現し、人々のチンパンジーに対する考え方をも変えたのです。

Words & Phrases

- (31) ☐ history 歴史
☐ animal 動物
☐ save ～を貯める
☐ travel 旅行する
☐ country 国
(32) ☐ Africa アフリカ
(33) ☐ ask ～ to … ～に…するよう頼む
☐ chimpanzee チンパンジー
(34) ☐ scientist 科学者
☐ be surprised to … ～して驚く
☐ eat ～を食べる
☐ meat 肉
(35) ☐ became become (～になる)の過去形
☐ famous 有名な
☐ built build (～を建てる)の過去形

■本文

- ☐ be famous for … ～で有名である
☐ as ～として
☐ arrive 到着する
☐ while ～する間に
☐ met meet (～に会う)の過去形
☐ believe ～を信じる
☐ lives life (生活)の複数形
☐ thought think (～と考える)の過去形
☐ wrong 間違った
☐ move 引越す
☐ for example 例えば
☐ … as well as … ～と同様に…も
☐ fruit 果物、フルーツ
☐ vegetable 野菜
☐ found find (～を見つける)の過去形
☐ simple 簡単な、単純な
☐ around the world 世界中の
☐ gave give (～に与える)の過去形
☐ finish 終える
☐ return 戻る、帰る
☐ continue ～を続ける
☐ kind 種類
☐ come true 実現する
☐ change ～を変える

4 [C]

(31) - 1

(32) - 4

(33) - 2

(34) - 3

(35) - 2

意味と解説

(31) 質問：葛が初めて合衆国に来たのはいつですか。

答え：1876年です。

◆第2段落の最初に、「それは1876年に初めて合衆国に持ち込まれた」とある。

(32) 質問：だれが最初に葛を合衆国に持ち込んだのですか。

答え：日本政府です。

◆第2段落の4文目に、「日本政府は葛やその他の日本の植物を使って美しい庭園を造った」とある。

(33) 質問：最初は、多くのアメリカ人は葛をどう思いましたか。

答え：彼らは、美しい花をつけると思いました。

◆第2段落の最後から2文目の後半に、「彼らは葛の花は美しく、香りも甘いと思い…」とある。

(34) 質問：アメリカ政府が人々に葛を植えるように言うのを止めたのはなぜですか。

答え：生育が速すぎて森さえも枯らしてしまったからです。

◆第3段落の後半に、「葛の生育は速すぎた。…また、葛は木々を覆って生育したので、森もだめにしてしまった」という内容が書かれている。

(35) 質問：これは何についての話ですか。

答え：合衆国で大きな問題となっている植物についてです。

◆合衆国に持ち込まれた葛が多く地域を覆ってしまい、今では庭や農地に葛を寄せつけないために巨額の資金が費やされているという話である。

本文の意味

アメリカの葛

葛とは植物の名前です。それは日本と中国の原産です。現在では合衆国の多くの場所でも生育しています。

それは1876年に初めて合衆国に持ち込まれました。その年、アメリカ政府は合衆国建国100年の祝賀式典を開催しました。世界中の国々がその式典に招待されました。日本政府は葛やその他の日本の植物を使って美しい庭園を造りました。多くのアメリカ人が庭園を訪れました。彼らは葛の花は美しく、香りも甘いと思ったので特に気に入りました。それ以後、多くのアメリカ人が自分たちの庭に葛を植えました。

1920年代、チャールズとリリー・ブリース夫妻は動物が葛を好んで食べることを発見し、農家の人たちに葛の販売を始めました。1930年代には、多くの人が葛が土によいとも言ったので、アメリカ政府は農家の人たちに葛を植えるよう要請しました。合衆国南部の気候は葛に最適で、中国や日本におけるよりもずっと速く生育しました。しかしながらその生育は速すぎました。葛はときにわずか1日で30センチも育ち、あっという間に道路や、橋や、家々を覆ってしまいました。また、葛は木々を覆って生育したので、森すらもだめにしてしまったのです。

1953年、アメリカ政府は人々に葛の栽培を勧めることを止めましたが、すでに葛は多くの地域を覆い尽くしていました。葛を有益と考え、それでカゴや紙、薬や食物を作る人もいます。しかし多くの町や市が、葛を枯らしたり、庭や農地に葛を寄せつけないために毎年何百万ドルもかけているのです。

Words & Phrases

(31) ☐ first 初めて〔に〕

(32) ☐ brought bring(～を持ってくる)の過去形

☐ farmer 農家、農民

(33) ☐ think of ～ ～を思う

☐ thought think(～と考える)の過去形

☐ smell ～においがする

☐ pretty 美しい、かわいい

☐ grow 育つ、生育する

(34) ☐ stop ～ ing ～するのを止める

☐ plant ～を植える

☐ forest 森

☐ because of ～ ～のために

(35) ☐ celebrate ～を祝う

☐ plant 植物

☐ problem 問題

■本文

☐ held hold(～を開催する)の過去形

☐ celebration 祝賀会、祝賀式典

☐ around the world 世界中の〔で〕

☐ join ～に参加する

☐ garden 庭、庭園

☐ visit ～を訪問する

☐ sweet 甘い

☐ sell ～を売る

☐ southern 南部の

☐ perfect 完璧な

☐ faster fast(速く)の比較級

☐ centimeter センチメートル

☐ cover ～を覆う

☐ bridge 橋

☐ area 地区、地域

☐ useful 有益な、役に立つ

☐ medicine 薬

☐ millions of ～ 何百万という～

☐ keep ～ out of … ～を…に寄せつけない

4 [C]

(31) - 4

(32) - 2

(33) - 4

(34) - 1

(35) - 3

意味と解説

(31) 質問：インドのディワリ祭のもう一つの名前は何ですか。

答え：光の祭典です。

◆第1段落最後の文に「ディワリは光の祭典とも呼ばれていて…」とある。

(32) 質問：祭りはどれくらい続きますか。

答え：5日間です。

◆第2段落の3文目に「それは5日間祝われます」とある。

(33) 質問：なぜ3日目に人々は窓とドアを開けるのですか。

答え：豊かさの女神に訪れてもらいたいからです。

◆第3段落最後の文に「人々はこの日に彼女（＝豊かさの女神）が自宅を訪れてくれることを望んでいるのです」とある。

(34) 質問：お祭りの間、子供たちは何を楽しみに待っているのですか。

答え：贈り物をもらうことです。

◆第4段落最初の文に、「ディワリは贈り物をあげる時でもあるので、子供たちは家族からお菓子やほかのプレゼントをもらうことを楽しみに待っています」とある。

(35) 質問：ディワリ祭は

答え：世界中に住んでいるインド人に人気があります。

◆第5段落最後の文に、「それ（＝ディワリ祭）は…世界中の他の多くの国に住んでいるインド人によっても楽しまれています」とある。

本文の意味

インドの最も人気のある祭り

多くの日本人はクリスマスや中国の正月のような祭りについては聞いたことがあります。しかしインドの祭りディワリについて知っている日本人は多くありません。ディワリは光の祭典とも呼ばれていて、インドで最も人気のある祭りの一つです。

ディワリは毎年10月か11月に行われます。ヒンズー教徒にとって重要な祭りで、他の宗教の人々にも人気があります。それは5日間にわたって祝われます。祭りに備えるために、家々は掃除されてペンキが塗られ、人々はしばしばドアに花を飾ります。

祭りのそれぞれの日に特別な意味がありますが、3日目が最も重要な日です。その夜、人々は家の中や通りに特別な明かりを灯し、花火を見て楽しめます。豊かさの女神、ラクシュミーを家に招き入れるために全てのドアと窓が開けられます。人々はこの日に彼女が自宅を訪れてくれることを望んでいるのです。

ディワリは贈り物をあげる時でもあるので、子供たちは家族からお菓子や他のプレゼントをもらうことを楽しみに待っています。祭りの最後の日に兄弟たちは姉妹たちにたいいていプレゼントをあげます。この日は兄弟・姉妹にとって特別な日なのです。

ディワリ祭には長い歴史があります。どのように始まったかについては多くの説があり、国の異なる地域ごとに異なる伝統があります。この祭りはインド文化の重要な一部分で、世界中の他の多くの国に住んでいるインド人によっても楽しまれているのです。

Words & Phrases

- (31) ☐ festival 祭り
☐ firework 花火
☐ light 光, 明かり
(32) ☐ last 続く
☐ October 10月
☐ November 11月
(33) ☐ easier easy(容易な)の比較級
☐ held hold(開催する)の過去分詞形
☐ hottest hot(暑い)の最上級
☐ visit ~を訪れる
(34) ☐ look forward to ~ ~を楽しみに待つ
☐ gift 贈り物
☐ wear ~を着る, 身につける
☐ paint ~をペンキで塗る
(35) ☐ part 部分, 地域
☐ be popular with ~ ~の間で人気がある
☐ all over the world 世界中に[で]

■本文

- ☐ India インド
☐ heard hear(~を聞く)の過去分詞形
☐ one of ~ ~の一つ
☐ popular 人気のある
☐ important 重要な
☐ get ready for ~ ~に備える
☐ put ~を置く
☐ special 特別な
☐ meaning 意味
☐ welcome ~を歓迎する
☐ sweet お菓子
☐ present プレゼント, 贈り物
☐ last 最後の
☐ history 歴史
☐ tradition 伝統
☐ culture 文化

4 [C]

(31) - 1

(32) - 2

(33) - 3

(34) - 2

(35) - 1

意味と解説

- (31) 質問: なぜウェブスターはアメリカの学校で使用されていた本が好きではなかったのですか。

答え: それらはすべてイングランド製でした。

◆第1段落最後の文に、「それらの本はイングランド製で、ウェブスターは生徒はアメリカの本で学ぶべきだと思った」とある。

- (32) 質問: イェール大学を卒業したとき、ウェブスターは何をしましたか。

答え: 彼は教えることを始めました。

◆第2段落3文目に、He decided to get a job as a teacher, (彼は教師としての職につくことを決意した) とある。

- (33) 質問: いつウェブスターは最初の辞書を作り終えましたか。

答え: 1806年です。

◆第3段落4文目に、He finished his first dictionary in 1806. (彼は最初の辞書を1806年に作り終えた) とある。

- (34) 質問: ウェブスターの2冊目の辞書はいくつの語を収録していましたか。

答え: 70,000です。

◆第4段落最後の文に、It had 70,000 words in it. (それには70,000語が収録されていた) とある。

- (35) 質問: なぜウェブスターはいくつかの単語のつづりを変えたのですか。

答え: それらをもっと読みやすくしたかったからです。

◆最終段落の2文目に、「読むのが難しいいくつかの単語のつづりを変えた」とあるので、もっと読みやすくしたかったことがわかる。

本文の意味

最初のアメリカの辞書

ノア・ウェブスターはアメリカの最初の英語の辞書を作りました。ウェブスターは教師で、彼はアメリカの学校で使用されていた教科書が好きではありませんでした。それらの本はイングランド製で、ウェブスターは生徒はアメリカの本で学ぶべきだと思ったのです。

ウェブスターは1778年にイェール大学を卒業しました。その後、彼は法律を勉強したかったのですが、彼の両親は十分なお金を持っていなかったのです。彼は教師としての職につくことに決め、そして1783年、生徒に読み書きを教えるための本を書きました。それはとても人気を博し、アメリカ中の学校でその後100年も使用されました。その本は2400万冊以上も売れました。

次に、ウェブスターは辞書を作る決心をしました。当時、アメリカで使用されていた辞書もすべてイングランド製でした。ウェブスターはアメリカ人のためのアメリカの辞書を作りたいかったのです。彼は1806年に最初の辞書を作り上げました。それから彼は、さらにもっと大きな辞書に取りかかったのです。

ウェブスターは2冊目の辞書に20年以上も取り組みました。彼は合衆国、イングランド、フランスの図書館を訪れ、英単語の歴史について詳しく知るために26カ国語を学びました。1828年、ついに辞書を完成したとき、彼は70歳でした。彼はその辞書を "An American Dictionary of the English Language" と名づけました。その辞書には7万語が収録されていました。

ウェブスターの辞書は他の辞書とは異なっていました。彼はいくつかの単語のつづりは読むのが難しすぎると考え、それらを変えました。例えば、"musick" を "music" に変えました。またアメリカ人はイングランドでは使われていない多くの新しい単語を使い始めていました。ウェブスターは彼の辞書にこれらの新しいアメリカ語を収録しました。ウェブスターの辞書はアメリカの文化と歴史の重要な一部分です。

Words & Phrases

(31) ☐ more than ~ ~以上

☐ thought

think(~と思う)の過去形

☐ too

~すぎる

☐ expensive

高価な

(32) ☐ graduate from ~

~を卒業する

☐ start ~ing

~し始める

(33) ☐ finish ~ing

~し終える

☐ dictionary

辞書

(34) ☐ How many ~ ? いくつ~か。

☐ million

100万

(35) ☐ make + A + B AをBにする

☐ easier easy(やさしい)の比較級

☐ smaller small(小さい)の比較級

■本文

☐ parents

両親

☐ enough

十分な

☐ decide to ~

~しようと決める

☐ job

仕事

☐ as

~として

☐ wrote write(~を書く)の過去形

☐ became

become(~になる)の過去形

☐ popular

人気のある

☐ all over ~ ~じゅうで [の]

☐ sold sell(~を売る)の過去分詞形

☐ work on ~ ~に取り組む

☐ language

言語

☐ find out ~ ~を探り出す

☐ history

歴史

☐ finally

ついに

☐ be different from ~

~と違う

☐ for example

例えば

☐ put ~ in ... ~を...に入れる

☐ important

重要な

☐ culture

文化

4 [C]

(31) - 2

(32) - 2

(33) - 3

(34) - 1

(35) - 3

意味と解説

- (31) 質問：なぜ多くの国の人々がニューオーリンズを訪れるのですか。

答え：ジャズを聞くためです。

◆第1段落の最後に、「この市のジャズミュージシャンを見て、彼らの音楽を聞くために、世界中から人々がやって来る」とある。

- (32) 質問：ハリケーンのあと、ケーラーとラボストリーは何をしましたか。

答え：ボランティア団体を始めました。

◆第3段落の2文目の後半に、「ジョン・ケーラーと友人のジュアン・ラボストリーは…カトリナ・ピアノ基金と呼ばれる新しいボランティア団体を始めた」とある。

- (33) 質問：ケーラーとラボストリーは人々に何をどのように頼みましたか。

答え：ミュージシャンのために彼らに古い楽器をくれるよう頼みました。

◆第3段落の4文目の後半に、「人々に古いピアノやギターの提供を求めた」とある。

- (34) 質問：2006年の4月と5月にニューオーリンズで何がありましたか。

答え：音楽祭がありました。

◆第3段落の最後に、「2006年の4月と5月にニューオーリンズで開催された大きな音楽祭で…」とある。

- (35) 質問：これは何についての話ですか。

答え：ミュージシャンを助けるボランティア団体についてです。

◆ハリケーンの被害にあったニューオーリンズのジャズミュージシャンたちを助ける活動をしているボランティア団体についての話である。

本文の意味

ニューオーリンズに音楽を復活させる

ニューオーリンズはアメリカの都市です。長くて興味深い歴史がありますが、音楽で、特にジャズで最も有名です。実際、多くの人がジャズはそこで最初に演奏されたと言います。この市のジャズミュージシャンを見て、彼らの音楽を聞くために、世界中から人々がやって来ます。

しかし2005年9月、カトリナという大きなハリケーンが来ました。多くの店や家屋が破壊され、ほとんどの人がその市を去らねばなりませんでした。ハリケーンのあと、彼らは戻りたいと望んだのですが、多くの人は仕事や住む場所がありませんでした。

アメリカ中のボランティア団体がニューオーリンズの人々を助けるために懸命に働き始めました。ジョン・ケーラーと友人のジュアン・ラボストリーはミュージシャンを援助したいと思い、カトリナ・ピアノ基金という新しいボランティア団体を始めました。ハリケーンで楽器を失ったために、多くのミュージシャンが働けなくなっていました。ケーラーとラボストリーは楽器を見つけることが最良の援助だと考え、人々に古いピアノやギターの提供を求めました。数か月後、彼らはニューオーリンズのミュージシャンのために200以上の楽器を集めることができました。その楽器の多くが、2006年の4月と5月にニューオーリンズで開催された大きな音楽祭で使われました。

ケーラーとラボストリーのおかげで、再び多くのミュージシャンが、バンドで演奏を始めたり、音楽を教えたり、CDを制作したりすることが可能となったのです。それらの楽器によってニューオーリンズのミュージシャンたちは助けられ、この市を特別なものにする音楽が復活したのです。

Words & Phrases

- (31) ☐ instrument 楽器
☐ jazz ジャズ
☐ history 歴史
(32) ☐ built build(～を建てる)の過去形
☐ volunteer ボランティア
(33) ☐ ask+人+to ～
(人)に～するように頼む
☐ move 引っ越す
☐ give ～に[を]与える
☐ musician ミュージシャン、音楽家
(34) ☐ festival 祭り
☐ band バンド
(35) ☐ famous 有名な
☐ popular 人気のある
☐ kind 種類

■本文

- ☐ bring ～ back ～を取り戻す
☐ especially 特に
☐ in fact 実際、実は
☐ all over the world 世界中の[で]
☐ leave ～を去る
☐ return 戻る
☐ hard 一生懸命に
☐ fund 基金
☐ lost lose(～を失う)の過去形
☐ thought think(～と考える)の過去形
☐ ask ～ for … ～に…を求める
☐ be able to ～ ～できる
☐ collect ～を集める
☐ more than ～ ～以上の
☐ thanks to ～ ～のおかげで
☐ brought bring(～を持ってくる)の過去分詞形
☐ make+A+B AをBにする
☐ special 特別な